

岩手県高等学校文化連盟沿革

昭和 55 年 8 月 岩手県高等学校長協会（理事長 渡邊文正氏）より、全国高等学校総合文化祭（於 石川県）視察員として勝正孝氏（盛岡第四高等学校長）が派遣される。

昭和 56 年 2 月 岩手県高等学校文化連盟結成準備のための部会長、事務局長会議（於 盛岡第一高等学校）が開催され、7 月結成を目標に準備を進めることを決める。準備委員会代表に渡邊文正氏（盛岡第一高等学校長）、事務局校に盛岡第四高等学校があたることとなる。

昭和 56 年 2 月 評議員会が開催され、規約・事業計画・結成大会・役員を選出等が行われ、初代会長に勝正孝氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

昭和 56 年 7 月 岩手県高等学校文化連盟結成大会が開催される。（於 県公会堂）

昭和 56 年 10 月 高文連理事会で専門部の増設を決める。合計 15 専門部となる。（書道・美術工芸・合唱・吹奏楽・演劇・文芸・囲碁・将棋・器楽・写真・放送・郷土芸能・新聞・自然科学・英語）

昭和 57 年 2 月 岩手県高等学校総合文化祭を 11 月に集中して実施することを決める。

昭和 58 年 4 月 高文連規約の一部改正を決める。（会計規程第 1 条）

昭和 59 年 2 月 高文連評議員会で吟詠専門部・邦楽専門部の 2 部の増設を決定する。合計 17 専門部となる。

昭和 59 年 4 月 高文連評議員会で第二代会長に石川邦夫氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

昭和 60 年 8 月 第 9 回全国高等学校総合文化祭が岩手県（盛岡市、一関市）で開催される。

昭和 60 年 11 月 高文連評議員会で規約の一部改正を決める。（会計規程第 1 条）

昭和 61 年 2 月 全国高等学校文化連盟設立総会が開催され（東京 青山会館）、規約・事業計画・役員を選出等が行われ、初代会長に石川邦夫氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

昭和 61 年 4 月 高文連評議員会で第三代会長に高橋力氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

全国高等学校文化連盟第二代会長に高橋力氏が選ばれる。

吟詠専門部が吟詠剣詩舞専門部となる。

昭和 62 年 2 月 高文連評議員会で J R C 専門部と国際理解専門部の 2 部の増設を決定する。合計 19 専門部となる。

昭和 62 年 11 月 第 10 回岩手県高等学校総合文化祭記念大会が開催される。

昭和 63 年 4 月 高文連評議員会で第四代会長に沖田岑夫氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

昭和 63 年 5 月 全国高等学校文化連盟第三代会長に沖田岑夫氏が選ばれる。

昭和 63 年 11 月 高文連評議員会で岩手県高等学校総合文化祭を 9 月に行うことを決める。

平成 2 年 2 月 高文連評議員会で J R C 専門部と国際理解専門部の統合が決定され、国際理解専門部の中に J R C ・

インターアクト・ユネスコ委員会が組織される。合計 18 専門部となる。

平成 2 年 4 月 高文連評議員会で第五代会長に渡辺文康氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。邦楽専門部を日本音楽専門部と改称する。

平成 2 年 5 月 全国高等学校文化連盟第四代会長に渡辺文康氏が選ばれる。

平成 3 年 11 月 高文連設立 10 周年記念式典及び祝賀会を開催する。

平成 4 年 1 月 第 3 回全国高等学校文化連盟研究大会が本県で開催される。

平成 4 年 4 月 高文連評議員会で第六代会長に佐々木惇氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 4 年 5 月 全国高等学校文化連盟第五代会長に佐々木惇氏が選ばれる。

平成 4 年 5 月 岩手県教育委員会の委託を受けて文化部活動育成事業（12 部門）が始まる。

平成 4 年 12 月 第 1 回岩手県高等学校文化連盟研究大会が開催される。

平成 5 年 2 月 高文連評議員会でマーチングバンド・バトントワリング専門部の増設を決定する。合計 19 専門部となる。

平成 5 年 11 月 高文連評議員会で規約の一部改正を決める。（会計規程第 1 条）

平成 6 年 2 月 高文連評議員会で小倉百人一首かるた専門部の増設を決定する。合計 20 専門部となる。

平成 6 年 4 月 高文連評議員会で第七代会長に太田原弘氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 6 年 5 月 全国高等学校文化連盟第六代会長に太田原弘氏が選ばれる。

平成 6 年 9 月 第 17 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式（県民会館）に他県交流（秋田県由利高校郷土芸能部）、小・中学生等の招待を行う。

平成 7 年 4 月 文化部活動育成事業、16 部門となる。

平成 7 年 9 月 第 18 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式（県民会館）に他県交流として沖縄県立八重山高等学校郷土芸能クラブを招聘する。

平成 8 年 9 月 第 19 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式（県民会館）に他県交流として聖ドミニコ学院高等学校（仙台市）ハンドベル部を招聘する。

平成 9 年 4 月 高文連評議員会で第八代会長に小山卓也氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 9 年 5 月 全国高等学校文化連盟第七代会長に小山卓也氏が選ばれる。

平成 9 年 10 月 第 20 回岩手県高等学校総合文化祭（記念大会）総合開会式、記念パレード、記念野外演舞を行う。

平成 10 年 2 月 高文連評議員会で平成 12 年度以降の県高等学校総合文化祭総合開会式を地区開催することに決定する。

平成 10 年 4 月 文化部活動育成事業、20 部門となる。

平成 11 年 4 月 高文連評議員会で第九代会長に鳩岡矩雄氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 11 年 4 月 岩手県教育委員会の委託を受けて、高校生カルチャーキャンプ事業（20 部門）が始まる。

平成 11 年 5 月 全国高等学校文化連盟第八代会長に鳩岡矩雄氏が選ばれる。

平成 12 年 4 月 高文連評議員会で規約の一部改正を決める。

平成 12 年 9 月 第 23 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が初の地区開催として開催される。（水沢市文化会館）

平成 13 年 4 月 高文連評議員会で第十代会長に西俊六氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 13 年 5 月 全国高等学校文化連盟第九代会長に西俊六氏が選ばれる。

平成 13 年 9 月 第 24 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式（久慈市文化会館）に、創立 20 周年記念事業として
東北朝鮮初中高級学校民俗舞踊部を招聘する。

平成 14 年 3 月 創立 20 周年記念誌を発行する。

平成 14 年 4 月 高文連評議員会で規約の一部改正を決める。

平成 15 年 4 月 高文連評議員会で第十一代会長に相馬武彦氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 15 年 5 月 全国高等学校文化連盟第十代会長に相馬武彦氏が選ばれる。

平成 15 年 9 月 第 26 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（花巻市文化会館）

平成 16 年 10 月 第 27 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（釜石市民文化会館）

平成 17 年 2 月 高文連評議員会で軽音楽専門部の増設を決定する。合計 21 専門部となる。

平成 17 年 4 月 高文連評議会第十二代会長に伊藤勝氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 17 年 5 月 全国高等学校文化連盟第十一代会長に伊藤勝氏が選ばれる。

平成 17 年 10 月 第 28 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（岩手県民会館）

平成 18 年 4 月 高文連評議員会で規約の一部改正を決める。

平成 18 年 10 月 第 29 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（一関文化センター）

平成 19 年 4 月 高文連評議員会で第十三代会長に土川春生氏（盛岡第四高等学校）が選ばれる。

平成 19 年 5 月 全国高等学校文化連盟第十二代会長に土川春生氏が選ばれる。

平成 19 年 9 月 第 30 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（北上市文化交流センター さくらホ
ール）

平成 20 年 10 月 第 31 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（岩手県民会館）

平成 21 年 4 月 高文連評議員会で第十四代会長に藤原正義氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 21 年 5 月 全国高等学校文化連盟第十三代会長に藤原正義氏が選ばれる。

平成 21 年 10 月 第 32 回岩手県高等学校文化連盟総合開会式が開催される。(宮古市民文化会館)

平成 22 年 2 月 高文連評議員会で規約の一部改正を決める。

平成 22 年 10 月 第 33 回岩手県高等学校文化連盟総合開会式が開催される。(二戸市民文化会館)

平成 23 年 4 月 高文連評議員会で第十五代会長に須貝竹志氏(盛岡第四高等学校)が選ばれる。

平成 23 年 5 月 全国高等学校文化連盟第一四代会長に須貝竹志氏が選ばれる。

平成 23 年 10 月 第 34 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式・創立 30 周年記念式典が開催される。(岩手県民会館)

平成 24 年 6 月 創立 30 周年記念誌を発行する。

平成 24 年 10 月 第 35 回岩手県高等学校文化連盟総合開会式が開催される。(大船渡市民文化会館)

平成 25 年 4 月 高文連評議員会で第十六代会長に工藤良裕氏(盛岡第四高等学校長)が選ばれる。

平成 25 年 5 月 全国高等学校文化連盟第一五代会長に工藤良裕氏が選ばれる。

平成 25 年 10 月 第 36 回岩手県高等学校文化連盟総合開会式が開催される。(奥州市文化会館)

平成 26 年 4 月 高文連評議員会で規約(会計規程)の一部改正を決める。

平成 26 年 10 月 第 37 回岩手県高等学校文化連盟総合開会式が開催される。(岩手県民会館)

平成 27 年 4 月 高文連評議員会で第十七代会長に高橋隆氏(盛岡第四高等学校長)が選ばれる。

平成 27 年 5 月 全国高等学校文化連盟第一六代会長に高橋隆氏が選ばれる。

平成 27 年 10 月 第 38 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。(久慈市文化会館)

平成 28 年 2 月 高文連評議員会で規約(表彰規定)の一部改正を決める。

平成 28 年 10 月 第 39 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。(遠野市民センター)

平成 29 年 2 月 高文連評議員会で規約(旅費規程)の一部改正を決める。

平成 29 年 4 月 高文連評議員会で第十八代会長に小田島正明氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

平成 29 年 5 月 全国高等学校文化連盟第十七代会長に小田島正明氏が選ばれる。

平成 29 年 10 月 第 40 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（岩手県民会館）

平成 30 年 10 月 第 41 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（北上市文化交流センター）

平成 31 年 2 月 吟詠剣詩舞専門部が廃止となる。

平成 31 年 4 月 高文連評議員会で第十九代会長に五日市健氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

令和元年 5 月 全国高等学校文化連盟第十八代会長に五日市健氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

令和元年 10 月 第 42 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（一関文化センター）

令和 2 年 10 月 第 43 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（岩手県民会館）

令和 3 年 4 月 高文連評議員会で第二十代会長に上柿剛氏（盛岡第四高等学校長）が選ばれる。

令和 3 年 5 月 全国高等学校文化連盟第十九代会長に上柿剛氏が選ばれる。

令和 3 年 10 月 第 44 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式・創立 40 周年記念公演が中止となる。（釜石市民ホール）

令和 4 年 6 月 創立 40 周年記念誌を発行する。

令和 4 年 10 月 第 45 回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式が開催される。（宮古市民文化会館）